【 校訓 】大志　　三郷市立彦成中学校学校だより

未来を拓く学校

令和５年４月１０日　発行

４月号

学校教育目標

1　自ら学ぶ生徒
2　思いやりのある生徒
3　心身を鍛える生徒

スローガン
未来を拓け
NEXT 彦成！

在籍生徒数　４/１現在			
１年生	２年生	３年生	計
53	49	56	158

立腰（りつよう）のすすめ

校長　檜垣　幸久

令和５年度。新たな年度がスタートしました。多くの生徒が、「よし、今年は頑張るぞ。」と思っているのではないでしょうか。日本には、１月１日の元日の新年の始まりと４月１日の新年度の始まりがあります。どちらも気持ちを新たにスタートしようと思わせてくれる良き区切りだと思います。

４月１日、新年度を迎えるにあたって一つの提案をします。それは、「立腰」です。「立腰」とは、腰骨を立てることです。「できるだけ腰骨を立てて、一年を過ごそう。」というものです。「腰骨を立てる」時間を多く過ごした人とそうでない人とは、かなりの差が生まれるのではないかと思います。それは、先生も生徒も同じです。試しに、腰骨を立ててみましょう。

まず、背もたれにもたれないようにします。次に、へその下(丹田（たんでん）)に少しの力を入れ、胸を張るようにします。自然と背筋が伸び、腰骨が立った状態になったのではないでしょうか。最後に男子はひざを握（にぎ）りこぶし二つほど開け、両足をしっかりと床につけます。女子は、ひざをくっつけます。腰骨を立てている時とそうでない時、気持ちの違いを感じませんか。腰骨を立てると「よし、やるぞ。」という勢いのある気持ちになるのではないでしょうか。埼玉の偉人澁澤栄一氏も、下腹部の鍛錬が自然と身体を健康にし、精神力を向上させると考えたようです。

日本には、華道、茶道、剣道、柔道など、「道」の付く文化があります。この「道」の付く文化は、共通して「腰骨を立てる」姿勢を基本としているように思うのです。令和５年度は、「腰骨を立てる」を合言葉に気力の充実を図っていきませんか。学校教育目標「心身を鍛える生徒」の最初の一歩となるのではないでしょうか。

転退職職員　紹介

転入・新任職員　紹介

今年度の彦成中　校内職員組織

組	１学年	２学年	３学年
1			
2			
副担			
特別支援			

4月のおもな予定

7 日(金)　準備登校
10 日(月)　入学式・始業式
11 日(火)　３時間授業（発育測定・視力検査・教科書配布・学活）
12 日(水)　４時間授業（～１４日）給食開始・新入生歓迎会
13 日(木)　避難訓練・安全集会
14 日(金)　第１期時間割開始
18 日(火)　３年全国学力･学習状況調査　１年内科検診
19 日(水)　１年総合検診
20 日(木)　１年授業参観・保護者会　１年歯科健診
21 日(金)　２年、特支授業参観・保護者会
24 日(月)　３年授業参観・保護者会
25 日(火)　特支内科検診
28 日(金)　PTA 総会

5月のおもな予定

1 日(月)　開校記念日・通常授業
8 日(月)　心臓健診（対象者）本入部開始
10 日(水)　４時間授業
11 日(木)　尿検査１次
12 日(金)　県学力・学習状況調査
16 日(火)　通信陸上大会　諸活動停止(～１８日)
18 日(木)　尿検査２次・PTA 集金　特支歯科健診
19 日(金)　中間テスト・５時間授業
22 日(月)　２年歯科健診　部活動保護者会集中日
27 日(土)　運動会
29 日(月)　運動会予備日
30 日(火)　振替休日